

市内初！ペット同室避難場所設置決定！

横浜動物専門学校＆横浜市動物愛護センターに設置します！

横浜市では、地震防災戦略に基づき、災害時にペット連れの方も安心して避難できる体制づくりを進めています。特に、ペットが高齢である、または病気を抱えているなど特別な事情があり、ペットと一緒に過ごすことが必要な方を対象とした「同室避難場所（※）」の整備に取り組んでいます。

このたび、横浜市と学校法人立志舎は「災害時における愛玩動物及び飼い主の支援活動に関する協定」を締結し、学校法人立志舎が運営する横浜動物専門学校（神奈川区）に、市内で初となる同室避難場所を設置することで合意しました。あわせて、本市では、横浜市動物愛護センター（神奈川区）内にも同室避難場所を設置することを決定しました。

ついでに、令和8年度中に、同室避難場所の開設に必要な資機材を整備するとともに、利用手続、飼育ルール等の詳細を両者で協議したうえで、早期に発災時の受入体制を構築します。

※ 同室避難場所とは、拠点等の避難場所において、屋内の部屋等、もしくは屋外にテント等を設け、避難場所において飼い主とペットが共に過ごすこと、と本市で定義しています。

1 協定概要

「災害時における愛玩動物及び飼い主の支援活動に関する協定」（令和8年4月23日締結）

災害時に、横浜動物専門学校に同室避難場所を設置することに合意するとともに、平時から、災害時のペット支援策や動物愛護に関する啓発活動等について相互協力を行います。

2 同室避難場所設置概要

(1) 横浜動物専門学校

住 所：神奈川区台町9-12
利用施設：グルーミング実習室（4階）
ドッグトレーニング実習室（5階）等
収容規模：約60組（飼い主1人+ペット1頭）

(2) 横浜市動物愛護センター

住 所：神奈川区菅田町75-4
利用施設：飼育体験実習室（1階）
収容規模：約15組（最大20組）

3 施設見学会（取材について）

報道機関の方向けに施設見学会を開催します。

見学会では、同室避難場所として使用するスペースで設置イメージをご覧いただくとともに、本市の同室避難場所設置の考え方等についてご説明します。



▲ 協定締結式（令和8年4月23日）

左から横浜市 岩田保健所長、渋谷医療局長、
学校法人立志舎 早川部長、吉沢横浜動物専門学校長

（裏面あり）



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(1) 横浜動物専門学校

日 時：令和8年5月14日（木）14時～15時30分
場 所：神奈川区台町9-12 ※駐車場なし
担当者：今嶋

地図（横浜動物専門学校）▶



(2) 横浜市動物愛護センター

日 時：令和8年5月21日（木）13時～15時
場 所：神奈川区菅田町75-4 ※駐車場あり
担当者：関根

地図（横浜市動物愛護センター）▶



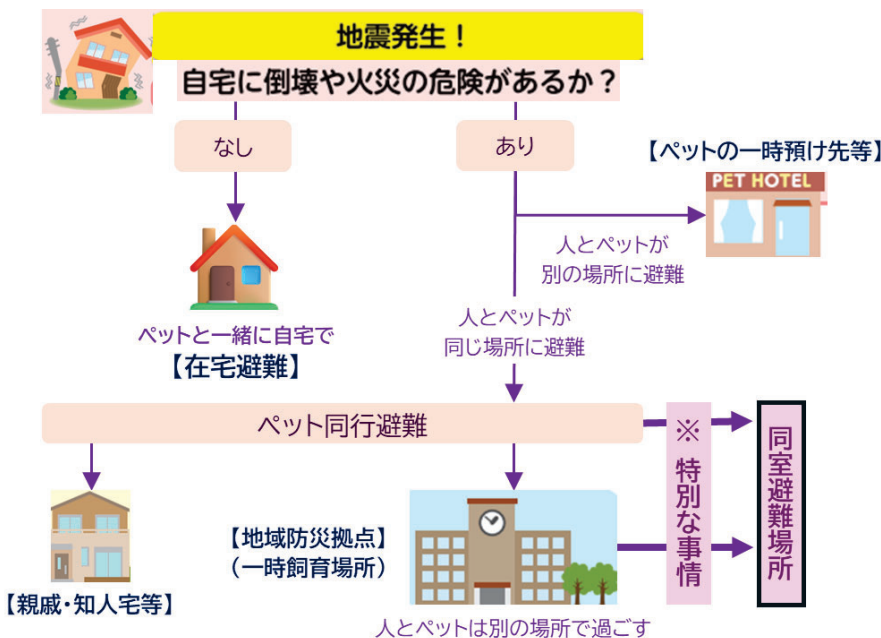
（取材申込）

取材を希望される場合は、開催日の2営業日前17時まで下記までメールでご連絡ください。

・メール：ir-douai@city.yokohama.lg.jp

※ 見学を希望する施設名（両施設見学も可）、社名、担当者名、連絡先をお伝えください。

4 ペット避難体系図



※ 特別な事情とは

- 高齢、病気等で、
 - ・自力採餌困難
 - ・排泄ケア頻回
 - ・発作リスクあり
 - ・体位変換頻回 等**= 飼い主と共に過ごす必要（診断書・治療歴等により確認）**
- 分離不安等で、
 - ・昼夜を問わず無駄吠え
 - ・ストレス過多・体調悪化 等**= 拠点での避難困難**

5 参考

本市では、平成23年5月に「災害時のペット対策～ペットとの同行避難対応ガイドライン」を策定し、災害時のペット対策を進めてきました。

このたび、令和7年3月に「横浜市地震防災戦略」が改定されたことに伴い、本ガイドラインも刷新しています。

■ダウンロードページ▶
(冊子版とモバイル版があります)



お問合せ先

(同室避難場所全般について)	横浜市医療局動物愛護センター長	待永	Tel 045-471-2124
(横浜動物専門学校について)	学校法人立志舎横浜動物専門学校長	吉沢	Tel 045-755-7401



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

